

平成27年11月6日

上場会社名 株式会社テレビ朝日ホールディングス
 コード番号 9409 URL <http://www.tv-asahihd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO
 問合せ先責任者 (役職名) 経理局長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 早河 洋
 (氏名) 香山 敬三
 配当支払開始予定日

TEL 03-6406-1115
 平成27年12月8日

上場取引所 東

(百万円未満切捨)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	139,464	0.6	8,106	10.3	9,438	13.7	5,929	△2.5
27年3月期第2四半期	138,571	5.6	7,352	△23.9	8,303	△23.5	6,084	8.8

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 4,996百万円 (△40.9%) 27年3月期第2四半期 8,455百万円 (20.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	54.72	—
27年3月期第2四半期	56.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
28年3月期第2四半期	386,749		312,581		79.6	
27年3月期	397,062		309,231		76.7	

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 307,704百万円 27年3月期 304,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	20.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	278,500	0.7	15,000	△0.9	17,000	1.7	10,500	△4.5	96.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	108,529,000 株	27年3月期	108,529,000 株
28年3月期2Q	166,679 株	27年3月期	166,679 株
28年3月期2Q	108,362,321 株	27年3月期2Q	108,351,667 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、環境の変化により異なる結果となることがあります。業績予想の前提につきましては【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料は、平成27年11月6日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

・当社は、平成27年11月17日(火)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報)	P. 9
平成28年3月期 第2四半期決算短信補足資料	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、企業収益が改善していることや、設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調が続いています。

広告業界におきましては、東京地区のスポット広告の出稿量が前年同期を下回るなど、厳しい状況となりました。

このような経済状況のなか、当社グループは、テレビ放送事業はもとより、音楽出版事業やその他事業においても収益確保に努め、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,394億6千4百万円（前年同期比+0.6%）、売上原価、販売費及び一般管理費の合計が1,313億5千8百万円（同+0.1%）となりました結果、営業利益は81億6百万円（同+10.3%）となりました。また、経常利益は94億3千8百万円（同+13.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は59億2千9百万円（同△2.5%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①テレビ放送事業

タイム収入は、アドバイザーの宣伝活動において柔軟性と効率性を重視する動きから、固定費削減傾向がみられました。レギュラー番組のセールスでは、4月改編において、木曜ドラマや「くりいむクイズミラクル9」などのバラエティーを中心に単価の上昇を達成し、さらに新番組「イチから住」「TOKYO応援宣言」をスタートさせて売上を伸ばしました。また、単発番組につきましては、「世界水泳ロシア・カザン2015」「世界フィギュアスケート国別対抗戦2015」「MUSIC STATION ウルトラFES」などのセールスで増収を図りましたが、前年同期の「2014FIFA ワールドカップブラジル」の反動減により、減収となりました。以上の結果、タイム収入合計は443億2百万円（前年同期比△1.3%）となりました。

スポット収入は、東京地区の広告出稿量が前年同期を下回ったことなどから減収となりました。業種別では「食品」「外食・各種サービス」などが好調な一方で、「金融・保険」「情報・通信」などは低迷しました。以上の結果、スポット収入は471億2千3百万円（同△7.3%）となりました。

また、BS・CS収入は123億9千8百万円（同+3.9%）、番組販売収入は63億8百万円（同△0.2%）、その他収入は83億7千8百万円（同+0.1%）となりました。

以上の結果、テレビ放送事業の売上高は1,185億1千2百万円（同△3.1%）、番組制作費の減少などにより営業費用は1,119億6千2百万円（同△3.5%）となりました結果、営業利益は65億5千万円（同+3.5%）となりました。

②音楽出版事業

「ケツメイシ」「湘南乃風」および「ソナーポケット」が全国各地でコンサートツアーを展開したことなどにより、音楽出版事業の売上高は74億3千8百万円（前年同期比+94.9%）となりました。また、営業費用は64億8千1百万円（同+90.7%）となりました結果、営業利益は9億5千7百万円（同+128.9%）となりました。

③その他事業

7月18日から37日間にわたって開催された「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」が前年同期を上回る盛況となったことや、「ポール・マッカートニー アウト・ゼアー ジャパン・ツアー2015」再来日公演が寄与したことなどにより、イベント事業が増収となりました。一方、前年同期にヒットした「STAND BY ME ドラえもん」の反動減などにより、出

資映画事業が減収となりました。以上の結果、その他事業の売上高は187億8千1百万円(前年同期比+4.5%)、営業費用は182億1千2百万円(同+4.8%)となりました結果、営業利益は5億6千8百万円(同△3.5%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比103億1千2百万円減の3,867億4千9百万円となりました。これは、有価証券が92億2百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末比136億6千2百万円減の741億6千8百万円となりました。これは、退職給付信託の設定などにより退職給付に係る負債が98億1千8百万円減少したこと、未払消費税等などの減少により流動負債の「その他」が35億5千9百万円減少したことなどによります。また、純資産合計は、前連結会計年度末比33億4千9百万円増の3,125億8千1百万円となりました。この結果、自己資本比率は79.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年7月31日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,427	7,501
受取手形及び売掛金	71,927	74,247
有価証券	75,102	65,900
たな卸資産	8,953	10,076
その他	17,315	14,494
貸倒引当金	△83	△81
流動資産合計	181,643	172,139
固定資産		
有形固定資産		
土地	38,539	39,630
その他(純額)	47,693	46,878
有形固定資産合計	86,233	86,508
無形固定資産		
その他	10,538	9,702
無形固定資産合計	10,538	9,702
投資その他の資産		
投資有価証券	103,562	103,358
その他	15,231	15,187
貸倒引当金	△146	△146
投資その他の資産合計	118,647	118,399
固定資産合計	215,419	214,610
資産合計	397,062	386,749
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,301	7,723
未払法人税等	4,596	2,958
役員賞与引当金	61	29
その他	47,175	43,615
流動負債合計	58,134	54,326
固定負債		
役員退職慰労引当金	370	283
退職給付に係る負債	17,896	8,077
その他	11,429	11,480
固定負債合計	29,696	19,841
負債合計	87,831	74,168

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年 9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,642	36,642
資本剰余金	70,168	70,168
利益剰余金	173,323	177,625
自己株式	△332	△332
株主資本合計	279,801	284,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,505	20,376
繰延ヘッジ損益	3,762	3,726
為替換算調整勘定	△1	6
退職給付に係る調整累計額	△616	△508
その他の包括利益累計額合計	24,649	23,600
非支配株主持分	4,779	4,876
純資産合計	309,231	312,581
負債純資産合計	397,062	386,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	138,571	139,464
売上原価	98,794	100,349
売上総利益	39,777	39,114
販売費及び一般管理費	32,425	31,008
営業利益	7,352	8,106
営業外収益		
受取利息	80	77
受取配当金	605	706
持分法による投資利益	224	428
その他	586	237
営業外収益合計	1,496	1,450
営業外費用		
固定資産廃棄損	514	52
会員権評価損	0	48
その他	29	17
営業外費用合計	544	118
経常利益	8,303	9,438
特別利益		
段階取得に係る差益	1,085	-
特別利益合計	1,085	-
特別損失		
投資有価証券売却損	115	-
投資有価証券評価損	169	-
特別損失合計	285	-
税金等調整前四半期純利益	9,103	9,438
法人税等	2,889	3,393
四半期純利益	6,213	6,044
非支配株主に帰属する四半期純利益	128	114
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,084	5,929

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	6,213	6,044
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,266	△1,102
繰延ヘッジ損益	855	△36
為替換算調整勘定	△16	8
退職給付に係る調整額	134	108
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△26
その他の包括利益合計	2,241	△1,048
四半期包括利益	8,455	4,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,326	4,881
非支配株主に係る四半期包括利益	129	115

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	テレビ放送 事業	音楽出版 事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	120,729	3,662	14,179	138,571	—	138,571
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,621	153	3,786	5,561	△5,561	—
計	122,350	3,816	17,966	144,133	△5,561	138,571
セグメント利益	6,327	418	589	7,335	16	7,352

(注) 1. セグメント利益の調整額 16 百万円は、セグメント間取引消去△30 百万円、当社における子会社からの収入 997 百万円および全社費用△950 百万円であります。全社費用は、主に提出会社のグループ経営管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	テレビ放送 事業	音楽出版 事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	117,268	7,293	14,902	139,464	—	139,464
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,244	145	3,878	5,268	△5,268	—
計	118,512	7,438	18,781	144,732	△5,268	139,464
セグメント利益	6,550	957	568	8,076	29	8,106

(注) 1. セグメント利益の調整額 29 百万円は、セグメント間取引消去△35 百万円、当社における子会社からの収入 1,057 百万円および全社費用△993 百万円であります。全社費用は、主に提出会社のグループ経営管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成28年3月期 第2四半期決算短信補足資料

1. 連結損益計算書

(単位：百万円)

	27年3月期第2四半期	28年3月期第2四半期	前年同期比	
売上高	138,571	139,464	892	0.6%
タイム収入	44,871	44,302	△ 569	△ 1.3%
スポット収入	50,852	47,123	△ 3,729	△ 7.3%
番組販売収入	6,070	6,057	△ 13	△ 0.2%
BS・CS収入	11,890	12,350	460	3.9%
その他収入	7,044	7,434	390	5.5%
音楽出版収入	3,662	7,293	3,630	99.1%
その他事業収入	14,179	14,902	723	5.1%
営業費用	131,219	131,358	138	0.1%
営業利益	7,352	8,106	754	10.3%
売上高営業利益率	5.3%	5.8%	0.5%	
営業外収益	1,496	1,450	△ 46	△ 3.1%
(うち持分法による投資利益)	(224)	(428)	(204)	(91.3%)
営業外費用	544	118	△ 426	△ 78.2%
経常利益	8,303	9,438	1,134	13.7%
売上高経常利益率	6.0%	6.8%	0.8%	
特別利益	1,085	—	△ 1,085	—
(うち段階取得に係る差益)	(1,085)	(—)	(△ 1,085)	(—)
特別損失	285	—	△ 285	—
(うち投資有価証券売却損)	(115)	(—)	(△ 115)	(—)
(うち投資有価証券評価損)	(169)	(—)	(△ 169)	(—)
税金等調整前四半期純利益	9,103	9,438	334	3.7%
法人税等	2,889	3,393	503	17.4%
四半期純利益	6,213	6,044	△ 169	△ 2.7%
非支配株主に帰属する四半期純利益	128	114	△ 14	△ 11.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,084	5,929	△ 154	△ 2.5%

2. セグメント情報

(単位：百万円)

	27年3月期第2四半期	28年3月期第2四半期	前年同期比	
テレビ放送事業				
売上高	122,350	118,512	△ 3,838	△ 3.1%
タイム収入	44,871	44,302	△ 569	△ 1.3%
スポット収入	50,852	47,123	△ 3,729	△ 7.3%
番組販売収入	6,318	6,308	△ 10	△ 0.2%
B S・C S収入	11,937	12,398	461	3.9%
その他収入	8,369	8,378	9	0.1%
営業費用	116,023	111,962	△ 4,060	△ 3.5%
営業利益	6,327	6,550	222	3.5%
音楽出版事業				
売上高	3,816	7,438	3,622	94.9%
営業費用	3,398	6,481	3,083	90.7%
営業利益	418	957	539	128.9%
その他事業				
売上高	17,966	18,781	815	4.5%
営業費用	17,376	18,212	836	4.8%
営業利益	589	568	△ 20	△ 3.5%
調整額				
売上高	△ 5,561	△ 5,268	292	△ 5.3%
営業費用	△ 5,577	△ 5,298	279	△ 5.0%
営業利益	16	29	13	80.7%
合 計				
売上高	138,571	139,464	892	0.6%
営業費用	131,219	131,358	138	0.1%
営業利益	7,352	8,106	754	10.3%

「その他事業」セグメント 売上高の明細

(単位：百万円)

	27年3月期第2四半期	28年3月期第2四半期	前年同期比	
イベント事業収入	3,012	4,777	1,765	58.6%
ショッピング事業収入	3,032	3,790	757	25.0%
インターネット関連収入	2,434	2,896	461	19.0%
機器販売・リース料収入	1,699	1,845	145	8.6%
DVD販売収入	1,257	881	△ 375	△ 29.9%
出資映画事業収入	2,552	853	△ 1,698	△ 66.6%
その他	3,976	3,736	△ 240	△ 6.0%
合 計	17,966	18,781	815	4.5%